

2022年度 第2回 藤沢市立明治小学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2022年7月8日（金）10時から

場 所 明治小学校 南棟2階ふじの子教室

出席委員	<p>猪野 恭子（会長・明治地区三者連携） 青木 茂道（明治小おはようボランティア・青少年育成協力会） 秋田 典子（明治地区 主任児童委員） 新井 悦子（明治地区 民生委員） 五十嵐 康弘（明治小学校保護者・杉の子山クラブ） 内田 優子（本の読み聞かせボランティア「どんぐり文庫」） 窪田 園子（明治地区郷土づくり推進協議会 子ども子育て部会） 黒川 康弘（社会福祉法人いきいき福祉会・明治地区地域ささえあいセンター「かるがも」管理） 越 美紀（藤沢の子どもたちのためにつながる会副代表） 立石 泰子（明治地区 民生委員） 鳥生 文子（明治市民センター長） 木村 紀子（明治保育園 園長） 小林 美奈子（副会長・明治小学校 校長） >以上13名出席 （事務局） 鹿児嶋 英克（明治小学校 教頭）</p>
次第	<ol style="list-style-type: none">1. 開会2. 議題<ol style="list-style-type: none">(1) 委員による情報交換(2) 明治小学校の特長を活かした学校運営協議会の取組について(3) その他3. その他4. 閉会

2. 議題より

(1) 委員による情報交換

ご自分が取り組まれている地域活動を紹介しつつ、明治小学校の児童について感じていることを発表していただきました。

(2) 明治小学校の特長を活かした学校運営協議会の取組について

今回の協議会はグループワーク形式とし、付箋紙や模造紙を使って各委員が考えていることを、目に見える形で意見交換することになりました。

また、3つの小グループに分け、意見交換が活発になるように配慮しました。

意見交換のテーマを2つ設定しました。

テーマ1 「明治小の子どもはどんな子どもに育ってほしいか」

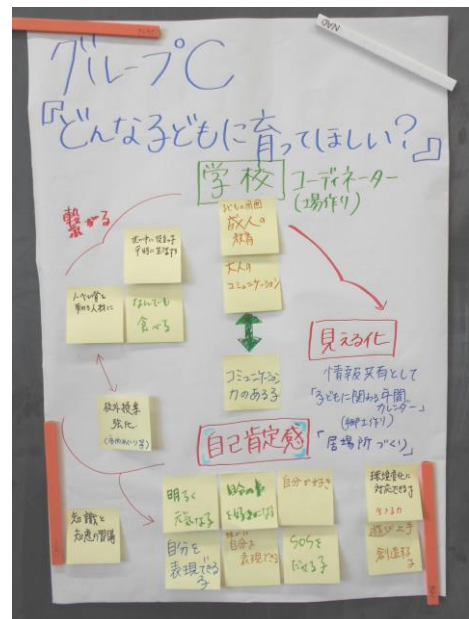
テーマ2 「そのために出来ること（やってみたいこと）はありますか？」

協議内容



ご自身の活動をとおして、エピソードを交え、テーマについてお話をいただくことにしました。各委員とも、それぞれに想いや願いをたくさん持っていることが分かりました。

それぞれの意見を出し合うなかで、ある程度共通する考え方も見えたことから、模造紙に線や注釈などを書き加えて、より見て分かる構成に整理されました。



3グループともにディスカッションは盛り上がり、たくさんの想いや願いが集まりました。まとめとして、グループごとの発表を全員で聞くことにしました。

テーマ1について、どのグループにも共通する子ども像として、「自分を大切にする子」「自分のことが好きになれる子」「自己肯定感が持てる子」という共通項が見えてきました。

また、時代が移りゆく中で子どもが変わってきたのか？という問いが話題に上がりましたが、子ども自体の根本的な姿は今も昔もあまり変わらないものの、子どもを取り巻く環境は大きく変貌してきた。それを反映する姿に、昔との違いがあるのだろうという見方で一致しました。



テーマ2については、各委員がすでに取り組んでいることを足がかりに、どんなことが出来るか考えていただきました。

居場所づくり、図書館・読書をとおした活動、子どもと一緒に楽しむ活動、様々な世代が理解し合う活動など、様々な取組例やアイデアが出そろいました。新しく事業を立ち上げなくても、すでに様々な取組が用意されていることを、委員一同再認識することができました。

一つの事業だけを担っている立場では、明治小学校の子どもたちに関わる事業の全体像は分かりにくいものですが、このように多くの団体の方々が一堂に集まることで、全体像が明快になった印象を受けました。

今回のディスカッションは一定の結論を導くことを目的とせず、次回以降の協議会でより具体的な検討が進むための足がかりとしたいと考えています。

委員それぞれの想いや願いを共有するとともに、それぞれの取組を具体的なイメージを持って知り合うことが出来たことが、一番の成果であると感じました。

(3) その他

今後の会議日程を再確認して、散会としました。